

梅雨期・杉ヶ沢高原の蝶相

入 江 照 夫

58年6月25日、梅雨の晴れ間の一日、佐々木薫氏、八木弘氏の三人で西播磨（海内）から但馬（杉ヶ沢）へとホシチャバネセセリを求めて歩いた。例年であれば海内では目撃する事が出来るはずであるが何故か今年は姿が見えない。

杉ヶ沢高原にてもホシチャバネセセリは目撃する事が出来なかった。今年の発生は大変遅れている。仕方なく、それではと、杉ヶ沢高原の蝶相探策を行う事にした。6月末、杉ヶ沢高原の蝶相は次の様な状況であった。

シロチョウ科

モンシロチョウ
スジグロシロチョウ
モンキチョウ
キチョウ

タテハチョウ科

ウラギンビョウモン
ヒオドシチョウ
コミスジ
ウスイロビョウモンモドキ

ジャノメチョウ科

ヒメウラナミジャノメ

シジミチョウ科

ムラサキシジミ
ルリシジミ
ハヤシミドリシジミ
ベニシジミ
ミドリシジミ
ウスイロオナガシジミ
アカシジミ
ウラクロシジミ
ツバメシジミ

セセリチョウ科

チャバネセセリ
オオチャバネセセリ

ミヤマチャバネセセリ
ギンイチモンジセセリ

テングチョウ科

テングチョウ

採集種は6科、23種であった。

他の目撃したものに

キアゲハ
クロアゲハ
モンキアゲハ
ルリタテハ

の4種があり、7科、27種と報告する。

TERUO IRIE

〒678 相生市

編集後記

月日の経つのは早いもので、「ひろおび」No.6を発行してからもう2年にもなる。これだけ発行が遅れると普通の会であれば、なんだかんだと苦言がとんでくるはずである。しかし、当会はその心配がないので係としては気が楽である。ただ、会誌交換をお願いしている他の同好会の方々にはたいへん申し訳なく、ここにお詫びを申し上げる次第である。

No.7は発行が遅れた分だけ原稿の数も増え、内容も当初の目標通り、いろんな角度から蝶を楽しみ、その記録をとどめておくという意味でも満足のいくものであったと思う。

No.8は明年3月の発行を予定しています。会員諸氏の益々の御活躍をお祈りします。(係)

ひろおび(播磨蝶友会会誌) No.7

発行者／播磨蝶友会

〒678 相生市

佐々木薫方

発行年月日／1984年5月1日

編集者／広畑政己・近藤伸一

印刷所／石川島興業(株)写真課

相生市陸本町16-27